

令和2年度の地域創生活動のテーマ・課題

1 まち・ひと・しごと創生総合戦略にある具体的施策のテーマ

<基本目標1> 安定した雇用の場の確保と新規起業を支援する

- (1) 既存企業等の競争力の強化
 - ① 中小企業をはじめとする既存企業等の育成
 - ② 競争力のある産業振興
 - ③ 農産物のブランド化と生産振興による農林水産業の成長産業化
- (2) 地域産業の業種横断的連携の強化
 - ① 農業・商業・観光業の連携による地域内流通の促進
 - ② 地産地消の推進
- (3) 若い世代の就業対策・人材育成・企業誘致・雇用対策
 - ① Uターン・Iターン促進のための安定した雇用の創出
 - ② 地域の特性を生かした企業誘致の推進
 - ③ 新規起業の支援
 - ④ 新たな時代に適応した農業を担う人材の育成と確保
 - ⑤ 地域の未来を担う人材の育成

<基本目標2> 大町らしさを活かして新しい人の流れをつくる

- (1) 移住・定住の促進
 - ① 移住の促進
 - ② 定住の促進
 - ③ 空き家の有効活用による移住・定住の促進
- (2) 地域資源を活用した観光地づくりと交流人口の増加
 - ① インバウンドの推進
 - ② 宿泊施設を中心とした観光地としての魅力の再構築
 - ③ 新たな人の流れに対応した戦略的観光の推進
 - ④ 芸術文化とスポーツの振興
 - ⑤ 山岳文化都市の魅力向上
 - ⑥ 中心市街地の活性化
- (3) 地域ブランドの推進
 - ① 信濃大町ブランドの向上

<基本目標3> 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- (1) 結婚支援の充実
 - ①婚活の推進
- (2) 子ども・子育て支援の充実
 - ①子育て家庭の経済的支援の推進
 - ②未来を担う子供たちを育てる環境づくり
 - ③子育てしながら働ける環境の整備
 - ④地域に根差した学校づくりの推進
 - ⑤地域の特徴を生かした教育の推進
- (3) 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
 - ①産科医療の充実
 - ②育児の不安を解消し自信をもって子育て出来る環境の整備
 - ③北アルプス山麓の豊かな自然や地域の人材を活用した育児の推進

<基本目標4> 安心安全な暮らしと時代に合った地域をつくる

- (1) 安心安全な暮らしの確保
 - ①市立大町総合病院をはじめとする地域医療の提供体制の充実
 - ②高齢者が安心して暮らせる地域づくり
 - ③地域の消防・防災力の向上
 - ④冬期間の円滑な交通の維持・確保
- (2) 小さな拠点の形成
 - ①地域の絆でいきいきと暮らせる仕組みづくり
- (3) 郷土愛の醸成
 - ①ふるさとをもっと知り、自らの手でふるさとをつくる取組みの推進
- (4) 人口減少等を踏まえた既存ストックの活用と経済・生活圏の形成
 - ①効率的な公共交通ネットワークの構築
 - ②既存ストックのマネジメント強化とコンパクトなまちづくりの推進
 - ③新たな広域連携による地域力の向上と経済・生活圏の形成
- (5) 地域特性を生かし新たなエネルギーを活用する環境未来都市の創造
 - ①地熱及び温度差、小水力、太陽光など自然エネルギーを活用する先端的環境都市づくり

2 特定テーマ

(1)「信濃大町 水の恵みに感謝を！！プロジェクト」事業

【目的】

市では、水をブランディングツールとしたシビックプライドの醸成を大きな目標として掲げている。市民や市民活動団体の自発的な活動を通して、優れた地域資源として誇れる水、水に感謝し、水の恵みを後世に引き継ぐ責任感を育む機運の醸成に取り組んでいくことが重要と考える。

【取り組み内容】

- 「水を学ぶ、水を守る、水を楽しむ」イベントの開催
- 水に感謝する啓発活動
- 水資源の保全活動（自治会事業を除く）

【担当課としてできること】

- イベント開催時のアドバイス
- イベント告知などの情報発信
- 広報支援（フライヤーへのデザイン作成支援）
- 参加者へのノベルティの進呈

(2) 中心市街地ポケットパーク等を活用した花壇づくりとおもてなし

【目的】

令和元年度に行われた「全国都市緑化フェア」を契機に、中心市街地に点在するポケットパークなどの緑化や花壇作りに対して、市民の緑化意識の高揚がみられる。また、緑化により、大町を訪れるお客様をもてなす取り組みとなってきている。

花や緑をいつくしむ心が根付き、市民目線の緑地整備を進め、来訪者に魅力ある緑地を鑑賞していただき、回遊へのアプローチとなるよう中心市街地の賑わいの創出につなげる。

【取り組み内容】

- ポケットパークの花壇づくりや維持管理
- ポケットパーク等のまちなかの緑地植栽計画の提案や助言

【担当課としてできること】

- 花苗、肥料、資材、薬剤の提供
- 実証研究フィールドの提供
- 情報発信
- ワークショップの開催等